

3 学年通信

4 月第 8 号

川崎市立川崎高等学校新 3 学年
4/23 発行 担当 畑中久枝

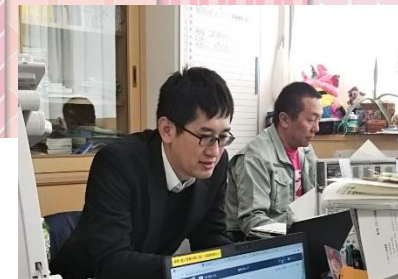


ふと思い立って校内を一周してみました。部室倉庫付近のツツジが満開になっていました。見てくれるみんながいないせいか、ちょっと寂しそう…。

ツツジの花言葉は「節度・慎み」。川崎市民の花にも指定されています。今の私たちに、ぴったりの花なのではないかと思います。英語名はアゼリア、ご存知川崎駅地下街の愛称です。

さて、とても残念なことです。5月7日の学校再開が不透明になってきました。日々のニュースからも察してもらえないのではないかと思います。学校では7日に登校できない場合に備えて、7日以降の分の課題準備と送付手配を始めました。学校HPや緊急配信メールを毎日必ずチェックしてください。

…というわけで
絶賛課題作成中！
7日までの課題は
7日までに完成さ
せるようにしまし
よう！



■学習についての提案

「苦手科目から逃げないようにしよう！」

家で一人での勉強が続くと、ついつい得意科目・好きな科目ばかりやってしまう傾向があるようです。みなさんからの聞き取りや Classi の回答から、そうした様子が伝わってきます。

ほとんどの人には何らかの苦手科目があり、半数以上は克服できないまま試験を迎えていると言われます。しかし、戦略的には苦手科目を克服することこそが、総合成績向上=志望校合格への近道です。

得意科目をとことん磨いて、90点を100点にすることができた場合、プラス10点。かなりの難問に挑むことになり、マニアックな勉強が要求されます。一方、60点以下を80点以上にすることができた場合、プラス20点以上。基本問題の確実な得点と応用問題の正解が必要になります。勉強の労力としたら、後者の方が圧倒的に少ないのです。つまり、苦手と思う科目は実は宝の山、あなたにとっての「伸びしろ」=成長可能性科目でもあるわけです。

これを逃す手はありません。

ネットには様々な苦手科目克服法が紹介されています。自分に合った克服法をぜひ探してみてください。自分の時間が多くとれる今こそチャンスです。

■学校では…

私たち教員も3密を避けるために、交代勤務になっています。私も今日は在宅勤務です。次に学年の先生たちが揃うのは28日火曜日です。忘れ物を取りに来たりしたい人は、この日にしてください。電話で相談をしたい場合も、この日をお願いします。

学校再開を待ちつつ、お互いに一日一日を大切に過ごしましょう。健康第一で！

一緒に頑張ろう！
In the middle of difficulty lies opportunity.
Albert Einstein (アインシュタイン)



As expected, I'm tallest.